



# 一般質問の内容



## 市政は市民の為にあるのだ それを私たちが決して忘れてはならない!

石渡 登志男 議員

市民の皆様方の為に今後も一生懸命にやっつけていかなければいけないという気持ちでいっぺいだ。

政って何なんだろう」と。たった漢字二文字。市役所の為の政治、略すれば市政だ。あるいは市民の為の政治。やはり私は後者の市民の為の政治だと思ふ。一生懸命に働いてご家族の生活を守り、その中から税金の支払いがある。ならば、1円たりとて無駄に使えない、また無駄に使っちゃならない。その根底が崩れたら市政に対する市民の無気力感を生み出し、期待感をも根こそぎ奪っていつてしまう。私はそう思う。

問 公共施設や学校など18施設、市民約1万1,800人が収容可能です。

答 次にいじめ問題。大綱中での深刻ないじめ問題、親が二度も相談に行っているが、トップの教育委員会管理課長も知らない。学校長も全ての内容を押さえていない。上まで話がいけない。こんなふざけた対応をしちやいからですよ。最後の砦として私に母親から相談が来た。自殺寸前まで親も追いつかれました。うるさい議員が出てきたという事で行うのではなく、学校や教育委員会



いじめのない学校を!

はもつと真剣に対処すべきだ。ちなみにこの子は現在楽しく学校に通っている。そこで本市のいじめ件数と対策はどうなっているのか。

答 24年度は小学校で25件・中学校で71件、25年度は小学校で2件・中学校で61件。対策は、教職員の資質を高める研修や年2回中学校でアンケートを実施し、早期発見に活用します。

問 最後に職員の飲酒運転と自殺問題。この件については市長と二人で腹を割って話し合いをした。「こういう事はあつてはならない、何か対策を行うべきだ」と。市長もその場で「すぐに対処したい」と言っていたのだが、その現段階での対策は、研修会を通じて法遵守の意識の向上や、また自殺については、組織や周りの職員が観察見守り、そしてカウンセリングや医療機関への受診につなげていきたい。

## 大綱病院は、なぜジェネリック医薬品を処方しないのか

黒須 俊隆 議員

問 家族が大綱病院で処方されている薬を見たらジェネリック医薬品(後発品)が少ないので変更してもらいました。今まで処方されていた湿布薬のモーラステープは45・9円です。ジェネリックのパテルテープだと19・8円。アルタットカプセルという錠剤は44・6円ですが、ジェネリックだと25・4円。デパス錠は9円ですが、ジェネリックだと5・8円。高い薬を処方されれば、当然患者の負担は増えます。国民健康保険会計にはどのような影響がありますか。

答 後発医薬品、いわゆるジェネリック医薬品については、先発医薬品と同等であるものとして製造販売が承認され、一般的に開発費用は安く抑えられますことから、先発薬品に比べて薬価が安くなっています。このため、ジェネリック医薬品を多く利用していただくことは、患者の窓口負担の軽減、医療保険財政の改善に資するものと考えられます。国保担当課といたしましては、今後も国保財政の健全化に向けてジェネリック医薬品の使用促進に努めてまいります。

問 3割引、4割引、中には半額以下の安いジェネリック医薬品もあるにもかかわらず、なぜ市民病院である大綱病院がわざわざ市民負担が重くなる値段の高い薬を処方するのであるのか。病院経営上、何か問題があるのでしょうか。

答 ジェネリックの採用に伴い、患者の窓口負担が少なくなります。病

品と同等であるものとして製造販売が承認され、一般的に開発費用は安く抑えられますことから、先発薬品に比べて薬価が安くなっています。このため、ジェネリック医薬品を多く利用していただくことは、患者の窓口負担の軽減、医療保険財政の改善に資するものと考えられます。国保担当課といたしましては、今後も国保財政の健全化に向けてジェネリック医薬品の使用促進に努めてまいります。

問 3割引、4割引、中には半額以下の安いジェネリック医薬品もあるにもかかわらず、なぜ市民病院である大綱病院がわざわざ市民負担が重くなる値段の高い薬を処方するのであるのか。病院経営上、何か問題があるのでしょうか。

答 ジェネリックの採用に伴い、患者の窓口負担が少なくなります。病

院の収入も減ることとなりますが、薬剤購入費自体も下がるので、利益的には影響が少ないものと考えております。

また、国民医療費増大への対応という大局的な見地から、ジェネリック薬の採用が推奨されておりますので、大綱病院におきましても、経費の削減にもつながることですので、引き続き院内薬事委員会で有用なジェネリックの採用について積極的に検討、研究してまいります。

問 しかし実際には、今も多くの先発医薬品が処方されています。製薬会社はあの手この手と使つて高い薬を使わせようとするのでしょうか、市民病院においては、ジェネリックの処方をも基本とし、同時に過剰な薬の処方もやめて、これが市民にとつても、市の財政にとつても共に利益があるものと考えます。

## 美しい街 誰もが安心して暮らせるまちづくり

山田 繁子 議員

問 高齢者が安心して暮らせる対応策について。平成25年11月1日付で65歳以上の独り暮らしは1,235人、また住民基本台帳上の65歳以上の高齢者のみの世帯数は2,336世帯と大変多く、合計すると、本市の高齢者世帯は3,571となっている。少子高齢化が進み今や国民の4人に1人が高齢者となっている。私が以前、一般質問で提案し取組まれた、子育て支援ガイドブックを参考に、高齢者向けの支援ガイドブックの取り組みを議会の中で提案しました。25年4月に新たに福祉のしおりが発行されている。いざという時には手放せない1冊である。現在どのような形で周知されているか。

答 高齢者福祉サービスの周知につ

いては、高齢者とその家族等に加え、地域で支援して頂ける方々への周知も重要と認識し、随時周知に努めているところである。引き続き多くの高齢者に情報提供を広めるように努めていく。

問 その他高齢者の買い物サポートについて、車の運転もできなくなり買い物等もなかなか行けない。道路が狭く市のコミュニティバスも周ってこない等、日々の買い物に不便や不安を感じている高齢者の声が多く寄せられますが、高齢者の買い物サポートの対応はどのように考えているのか。



高齢者福祉のしおり



大原白里市

答 介護認定を受けている方は一定の条件があるが、介護サービスの中で買い物代行サービスを受けることができる。介護保険対象外の方には、軽度生活援助事業としていくつかある。日常生活用品やお弁当などの宅配サービスを行うというスーパーやコンビニ、高齢者向けに安否確認を兼ねた配食事業者も増えてきているので、今後市内の高齢者の方に対して、利用可能な店舗リスト等の情報提供を検討する。

問 正しい知識と理解を深める為の小中学校でのガン学習の取り組みについて。

答 小中学校でのガン学習は重要であると認識している。今後学習に関して研究を進めていく。

その他、オープンガーデン大綱白里花フレンドの一斉公開に合わせ、市の活性化につながる取り組みについて質問しました。

## 国民健康保険特別会計の健全な運営に関する提議をした前之園 孝光 議員

前之園 孝光 議員

問 本市の国民健康保険特別会計の健全運営に向けた研究と努力を図っていくために、すなわち、国民健康保険税を値下げできるようにするためにも、市長はどのような指示をしたのか。

市長 病気の予防、重症化予防は、被保険者の個人負担の軽減にもつながることから、国保担当課に医療費適正化への取り組みを推進するように指示しております。

問 糖尿病の重症化防止、またそれ以前の発症防止を。

答 特定健診による早期発見、早期治療は、糖尿病を含め有効でありますことから、今後も受診率向上に努めるとともに、健康増進課と連携を図りながら医療費適正化につなげてまいります。

問 診療報酬明細、通称レセプトなどを活用したデータヘルスを。

答 国保データベースシステムを有効に活用する中で取り組んでまいりたいと考えております。

問 国民健康保険税の収納率の向上について。

答 滞納処分につきましては、納税者の生活の実態、状況を十分把握した上で適切に対応することにより収納率の向上に努めてまいりたいと考えております。

問 十枝の森のトイレ、駐車場、橋の整備について要望する。

教育長 駐車場の整備につきましては、十枝の森の活用方法を検討する中で今後、予算等を考えていきたい。

問 本市における保育所、幼稚園関係の臨時職員の賃金について、有資格者、無資格者、給食調理関係者などの現状と今後の改善計画について。

市長 近隣市町の状況を的確に把握するとともに、財政事情を勘案しな

がら、適正な見直しに努めてまいりたいと思っております。

問 平成24年6月議会でも要望した通学路の安全対策について。

答 平成24年8月に通学路の合同点検を実施し、信号機や横断歩道の設置、路面補修、樹木の伐採、水路脇の柵の設置などを実施し、平成26年3月31日までで43カ所のうち32カ所の対策が終了しております。本年度は、5カ所の安全対策を実施する計画となっております。

その他、子ども医療費助成制度の周知と国、県への要望を市長に求めました。



子どもたちの安全を!

一般質問(要約) 注 内容は各議員からの原稿をそのまま掲載しています。掲載の順番は、一般質問の登壇順となっております。